

令和6年度 第1回八雲町スポーツ推進審議会 会議録

- 日 時 令和6年5月27日(月) 17:00~17:55
- 場 所 総合体育館 研修室
- 出席者 計5名(古澤会長、豆澤副会長、間瀬委員、安住委員、桂川委員)
- 事務局(体育課) 計6名(土井教育長、伊藤課長、菊地係長、沢主事、森係長、櫻井係長)
- 顛 末
- ※ 自己紹介 熊石教育事務所 森 綱 正 氏

1. 開 会

- 2. 挨拶 八雲町教育委員会 教育長 土 井 寿 彦
八雲町スポーツ推進審議会 会長 古 澤 新 一

3. 議 題

- (1) 報告第1号 令和5年度八雲町社会体育事業実施報告について(資料P.1~P.4)
- (2) 報告第2号 令和5年度八雲町社会体育施設利用状況報告について(資料P.5~P.8)

【質疑応答】

- (委 員) P.7 熊石地域では、学校体育施設の使用料は取っているのか。
- (委 員) 熊石地域の空手少年団の活動は、旧泊川小学校体育館を利用していたが活動拠点を総合センターに移すことで使用料も安くなるのではないか。
- (事務局) 少年団活動は無料とし、一般利用は使用料を頂いている。資料に学校開放使用料の実績があるが少年団活動を除くものが記載されている。総合センターは、今年の2月に改修工事を終え、2階の大ホールで空手少年団が利用することになる。

- (3) 議案第1号 令和6年度八雲町社会体育事業実施計画について(資料P.9~P.13)

【質疑応答】

- (委 員) 熊石地域町民運動会はどのくらいの参加規模ですか。
- (事務局) 近年はコロナやインフルの影響で開催できていない。昨年はコロナも落ち着いていたが周りの様子を伺いながら、インフル感染症も懸念されたので大事を取って中止した。地域の高齢化も進んでいるため工夫を凝らしながら開催できればと思う。
- (委 員) 近年は、子どもの数が少なくなってきて、町内会行事でもしわ寄せがある。スポーツ協会の行事でも予定どおり進まなくなる恐れがある。この先も持続可能かどうか心配である。他、意見等無く了承された。

4. その他

(1) 学校部活動の地域移行に向けたアンケート調査の実施について

学校部活動の地域移行について、今年度6月中に検討協議会を設立するとともにアンケート調査の結果を踏まえ、具体的な取り組みを進めていくこととなる。

アンケート調査は殆どの方から回答を得ている。

協議会設立にあたり、構成員に審議会から豆澤副会長を選出することとなった。

(2) 令和7年度開催予定の開町20年記念事業について

八雲、熊石両地域の合併生誕20年を記念して各種スポーツ教室、大会等を企画していく。

現在、開催できそうな事業を洗い出しているところ。

(委員) 合併生誕20年記念事業では、元プロ野球選手を活用したスポーツ教室などを開催する考えがあるようだが、地域によっては野球などの団体スポーツをしていない子どももいるし、アウェー感が強く感じられることもあるため、野球は難しいかもしれない。みんなが参加しやすい行事を行ってほしい。親の認知度も大切と思う。

5. 閉 会 17:55 終了